

ハウスサクランボ特報

平成30年6月29日
J A 中野市営農センター
J A 中野市サクランボ部会

本年の加温ハウスの出荷量は約 16 t でした。昨年よりも被覆棟数は減りましたが、結実良好な園地が多く計画を上回る出荷量となりました。ご協力ありがとうございました。

現在、高温傾向が続いており、ハダニ類が多発している園地も確認されております。

次年度産へ影響しないよう、防除や夏季管理を徹底しましょう。

1. 夏季管理

1) 夏季剪定の実施、光線の透過率を確保する。

2) かん水 ・ ・ ・ 特に夏季は1週間に1～2回かん水を実施する。(双子果対策)

3) 下草管理 ・ ・ ・ 隣接園へのスリップス類被害防止

バスタ液剤、ザクサ液剤、 プリグロックス L 等を使用する

2. 病虫害防除 隣接園に飛散しないよう注意する

7 月上旬	水	100ℓ 当り	散布量 0・散布日 7 月 日
	展着剤	20ml	
	コロマイト乳剤	100ml	(収穫 7 日前、1 回)
	トレノックスフロアブル	200ml	(収穫 21 日前、5 回)
	アルバリン顆粒水溶剤	50g	(収穫前日、2 回)
適用病虫害	褐色せん孔病・ハダニ類・カメムシ類		
散 布 量	10a 当り SS 500ℓ・動噴 600ℓ		

7 月下旬	水	100ℓ 当り	散布量 0・散布日 7 月 日
	展着剤	20mℓ	
	オキシラン水和剤	166 g	(収穫後～落葉期、3 回)
	劇 スプラサイド水和剤	66 g	(収穫 7 日前、3 回)
適用病虫害	せん孔病、カイガラムシ類、カメムシ類、(ケムシ類)、ショウジョウバエ類		
散 布 量	1 0 a 当り S S 5 0 0 ℓ・動噴 6 0 0 ℓ		
注 意 事 項	(キンセツ水和剤・オキシラン水和剤) 等、葉が軟弱傾向な場合や散布時間に注意する。(葉の葉害)		
●アメリカシロヒトリの発生園はサムコルフロアブル 10 の 2500 倍 (前日、3 回) を加用散布する。			
●もんぱ病対策 フロンサイド SC500 倍 (収穫 30 日前、1 回) 1 樹あたり 50ℓ～100ℓ 土壌灌注を実施。 1 ヶ月後放線菌資材など (ビオ有機他) を施用する。			

農薬(毒物・劇物)を購入の際には、印鑑をご持参下さい。